

全国高等学校サッカー選手権大会における メディカルチェック・メディカルサポートの実施について

主旨: 日本のサッカー界におけるメディカルサポートは多くの関係者の協力もあり、日本代表をはじめとする各カテゴリーの選手や、U-12をはじめとする各種ナショナルトレセンにおいていわゆる「メディカルチェック」が行われるようになってきております。また、Jリーグでは「サッカーヘルスマイト」を用いたメディカルサポートも功を奏してきておりますが、JFA スポーツ医学委員会ではさらに育成年代のスポーツ傷害の早期発見と予防をより広く普及させていきたいと考えております。

そこで、2010年度よりユース年代で全都道府県よりチームが出場する高校選手権において、全国大会に出場するチームに対し、メディカルチェックを実施したいと思います。

実施にあたり、各都道府県サッカー協会のスポーツ医学委員会に実務をお願いしていく予定です。

一方、中学校や高等学校の都道府県レベルの大会における「メディカルサポート」には各地域温度差があります。そこで、大会開催時のメディカルサポートのボトムアップを図っていくために、高校選手権での準決勝・決勝時に会場ドクターを配置したいと考えております。

詳細につきましては、別紙をご参照ください。

本委員会の主旨をご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【出場チームのメディカルチェック】

全国高等学校サッカー選手権大会出場チーム決定	※ 2010年12月初旬
↓	
出場チームには、登録選手各自が記載した別紙『健康調査用紙』を準備	
↓	
都道府県スポーツ医学委員会によるメディカルチェック実施(問診)	※ チームドクターがいる場合は委託してもよい。
↓	
都道府県スポーツ医学委員長より、メディカルチェックの判定結果をチームにフィードバック(チームドクターが実施した場合は都道府県スポーツ医学委員会に報告。)	※ 選手起用については、本結果を受けてチームで判断。症状により相談。
『健康調査用紙』を、チームを通じて、選手本人に返却(封印の上郵送)。	
メディカルチェックの判定結果一覧表(5項目)をJFA技術部に提出	※ 一覧表にデータ集計
↓	
都道府県スポーツ医学委員会によるデータ集計	※ 一覧表にデータ集計
↓	
選手より提出された『健康調査用紙』および集計データを保存したCD-RをJFA技術部に提出	※ 2011年1月開催の全国医学委員長会議前に提出

【地区大会のメディカルサポート】

全国高等学校サッカー選手権大会地区大会の準決勝・決勝におけるメディカルサポート	※ 参加チームの試合及び前後の練習中の医療サポート体制の確保
↓	
地区大会準決勝・決勝の日程決定後、各都道府県サッカー協会は各都道府県スポーツ医学委員会に日程を連絡。 各都道府県スポーツ医学委員会はドクター派遣を行なう。	※ ドクター派遣が困難な場合は、看護師を派遣。両チームにチームドクターがいる場合はチームドクターに委託可能
↓	
派遣者決定後、各都道府県サッカー協会は地区大会本部に派遣者を連絡	

☆ メディカルチェックおよびメディカルサポートは、2010年度は実施初年度のため、対応できる都道府県サッカー協会より実施いただきたくお願いいたします。

本件に関するお問い合わせ先： 財団法人 日本サッカー協会 技術部
(担当) 平塚・大森
TEL:03-3830-1810 / FAX:03-3830-1814